



2026年6月29日

会社名	株式会社ティアド
代表者名	代表取締役 CEO 兼 COO 社長執行役員 宮崎 富夫
コード番号	7236 (東証プライム)
問い合わせ先	常務執行役員 事業管理・人事総務管掌 堀田 靖
TEL	03-3373-1101

## 2026年3月期 第124期定時株主総会 質疑応答要旨

2026年6月29日開催の第124期定時株主総会における質疑応答要旨を開示いたします。  
なお、質疑応答要旨については、ご理解いただきやすいように表現の変更や加筆・修正を行っております。

Q1. BEV 向けビジネス強化の観点から、日系 OEM 向けのビジネスだけではなく、中国メーカーへのアプローチも重要ではないか。現在、BYD と取引はあるか。

A. 当社は中国に3拠点を展開しており、そのうち青島の子会社では、中国ローカルメーカー向けにビジネスを展開しております。中国は価格等競争の厳しい市場ですが、原価低減活動に注力しながら、青島一汽等、既に顧客を獲得しております。

現在 BYD とは取引がありませんが、中国ローカルメーカー向けビジネスは今後も強化したいと考えております。尚、北米では GM やカミンズ向け、欧州ではダイムラー向けと、当社は非日系 OEM とのビジネスにも取り組んでおります。

Q2. 2030年度の経営目標、ROE20%に対し、配当性向50%とするとDOEは10%となるとの理解だが、DOE5%以上の還元目標との整合性をどう理解したら良いか。また、DOE計算の基準は、株主資本なのか、(その他の包括利益を含んだ)自己資本なのか。

A. DOE5%以上との表現は、下限目標とご認識していただきたい。DOE5%以上、配当性向50%以上、かつ累進配当の実現を株主還元の目標としております。

DOEの計算基準として、その他包括利益累計額を含む連結純資産(連結自己資本)をベースとして目標設定しております。

以上